

厳選良問

～ 「キーワード = 正解」 に気づけるかが重要 ～

分野	相談援助分野	出典	社会福祉士試験(第28回-問題103)
----	--------	----	---------------------

==== 問題 =====

問題 事例を読んで、この場面における J 社会福祉士の対応として、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

〔事例〕

K さん(85 歳, 男性)は、このところ物忘れが目立つ認知症の妻(82 歳)を自宅で介護している。K さんは当初、「自分ひとりで介護する」と言い、他県に住む一人息子に頼ることや、デイサービスなどを利用することを拒否していた。しかし最近では疲れを感じるようになり地域包括支援センターに相談に来た。 J 社会福祉士は、K さんへの初回面接を行った。

- 1 K さんに構造化面接を行い、虐待の有無を確認する。
- 2 K さんの頑張りを労い、介護を継続するよう勧奨する。
- 3 K さんに適切な認知症ケアの方法についての知識を伝える。
- 4 K さんに家族会に参加することを勧める。
- 5 K さんの気持ちを受け止めながら話を聴き、総合的な状況把握を行う。

==== ポイント & 解答 =====

資格別試験対策

社会福祉士	精神保健福祉士	介護福祉士	介護支援専門員	保育士
★★★	★★★	★★★	★★★	★★★

注) ★★★…必ず学習!! ★★…できれば学習! ★…余裕があれば確認 ×…学習しなくてOK

試験対策ポイント解説

事例文で色々な内容が記述されていますが、注目は最後の一文「J 社会福祉士は、K さんへの初回面接を行った」の中から「初回面接」というキーワードを抽出できれば問題ないですね。初回面接(インテーク)とは何かということをお問われていると考えれば、主訴の把握や情報収集が面接の目的であると判断できるかと思えます。

